



話し合われた内容については、山口さんがホワイトボードにファシリテーション・グラフィックの技法を用いてまとめをしてくださいました。

この「ぷらっとフォーム推進ワークショップ」は「出会いの場」であり、参加者各々の「気づきの場」であり、新たな“何か”が「生まれる場」でもあります。ここで出されたアイデアをヒントに、「青梅ならではの子育て」を形作ればと思います。

※今回のワークショップをヒントに動き出した事業等があれば、お知らせください。  
HPに掲載させていただきます。

